

琉球銀行五十五周年記念
りゅうぎんユイメール助成会協賛「記念事業」
六十二団体に総額五百六十五万円を助成

琉球銀行およびりゅうぎんユイメール助成会（解説）参照は、琉球銀行創立五十五周年を記念した助成事業として、県内において社会福祉活動、環境保全活動をしている小規模作業所を対象に、五十五先の助成先を募集してきました（募集期間は二〇〇三年七月～十月）

【解説】りゅうぎんユイメール助成会「りゅうぎんユイメール助成会」は、一九九三年に当行の創立四十五周年を機に設立した基金です。役員員の任意参加による募金と銀行からの同額の寄付金により造成した基金を原資に、地域の福祉活動や環境保全活動を継続的に支援しています。設立からの助成実績は、二百十二件九千三百三十一万円となっています（二〇〇四年五月現在）

応募状況は、木工作業用機械やバリアフリー美容室の店内用車椅子、パンやクッキーの製造機購入など、六十八先から、六百六十五万円の助成申請がありました。



第十三回 りゅうぎん紅型デザイン公募展の作品募集

琉球銀行は、第十三回 りゅうぎん紅型公募展の作品を募集しています。

県内の若手工芸家の育成と伝統工芸である紅型を広く紹介することを目的に開催するもので、昨年は、県内外から寄せられた応募作品が七十五点と過去最高となりました。また、応募者も十七歳から六十四歳と幅広い年代にわたりました。

その力作の中から、大賞の呉屋末美さん作「ゴーヤーの実る頃」をはじめ、五作品の受賞を決定し、リウボウホールで受賞作品の展示会を開催しました。あわせて実施した

「りゅうぎん子ども紅型教室」には、夏休み期間中の小学生が多数参加しました。受賞作は銀行ロビーの展示会でも紹介したほか、琉球銀行の二〇〇四年カレンダーなど頒布品のデザインとしても活用しています。

今年も多くの皆様のすばらしい作品と出会えることを楽しみにしております。

（募集の詳細は下記広告参照）



琉球銀行は、二〇〇四年三月二十五日に第九回公益信託（解説）参照「宇流麻福祉基金」の助成先九団体に對して助成金授与式を実施しました。この基金は、県外に在住の源河朝明氏が故郷沖縄の福祉活動に役立てるため私財を提供し設立したもので、信託代理店である当行はその運営にあずさわっています。今回の助成金授与式には、名護市の団体を含めた九団体の代表者および同基金運営委員長の琉球大学の川添雅由教授、当行から大城頭取が参加しました。

第9回 公益信託「宇流麻福祉基金」

9団体に 総額299万円を 助成

インタビュー
第九回 公益信託「宇流麻福祉基金」助成先
夢工房共同作業所
代表 大城力ツ子様

今回は公益信託 宇流麻福祉基金を授与され、おめでとうございました。早速ですが、夢工房の紹介をお願いします。ありがとうございます。当作業所は、一九九三年十二月九日（障害者の日）に大城（代表者）と九人の作業員でスタートしました。当初は、木工品などを製造していましたが、一九九五年頃からハーブの栽培を取り入れた授産事業を実施しており、現在は大手食品メーカーにも出荷しています。また、今年の四月から日本ハーブソサエティのインストラクター資格が取得できたハーブスクールも開講しました。近い将来、障害のある方にも資格を取っていただきたいと思っています。



今回の助成申請のきっかけは何ですか？

先ほど申しましたように、ハーブの注文も順調になりました矢先に、心無い人にハーブを数百本単位で盗まれてしまいました。今回は盗難防止のために、防止柵を作る資金の助成を申請しました。

防止柵はできましたか？
おかげさまで助成金により防止柵用の資材を購入し、近日中に取り付け工事をする予定です。今回の助成がとても力になりましたし、私どもの励みにもなりました。運営委員会の先生方および委託者の源河朝明様には心から感謝を申し上げます。

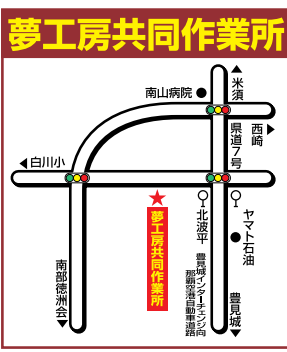


夢工房共同作業所
糸満市北波平三五四一三
電話 098(992)0280

【解説】公益信託
琉球銀行は、公益信託代理店として、社会福祉活動に関わる法人および団体を助成する「宇流麻福祉基金」「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」の運営にあずかっています。

「宇流麻福祉基金」は、源河朝明氏より委託を受けた公益信託として、一九九五年十一月に設立され、沖縄県内で社会福祉活動をしている法人および団体に対する助成を目的としています。

「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」は、一九九八年十一月に設立され、那覇市を中心に県内の社会福祉に関わる活動をしている法人および団体に対する助成を目的としています。



第13回 りゅうぎん紅型デザイン公募展

作品受付期間 平成16年7月28日(水)～7月30日(金)

- 目的：沖縄県の伝統工芸である紅型の技法を踏まえながら、デザイン開発力の向上を図る「創造的な場」を紅型作家ならびに紅型愛好家等に提供します。また、伝統工芸である紅型の可能性に対する認識を深めて頂く為に、応募作品・入賞作品を県民に広く紹介します。
- 応募作品：紅型デザイン(テーマ自由・古典図柄・新作どちらでも可)。但し、未発表の作品に限ります。
- 賞の設定：大賞(技術・デザイン共に優れた作品)…1点：50万円 技術賞(技術的に優れた作品)…1点：20万円 デザイン賞(デザイン的に優れた作品)…1点：20万円 奨励賞…2点：10万円
- 出品点数：3点以内
- サイズ：B2(728mm×515mm)サイズ。レイアウトは縦・横自由。パネル仕上げ又は、額入れを要します。
- 応募資格：どなたでも応募できます。
- 出品料：無料
- 作品受付：所定の出品票を添付のうえお申込みください。出品票は、当行本支店窓口もしくはホームページ(http://www.ryugin.co.jp/kouken/bingata/bin_oubo.htm)に用意しております。平成16年7月28日(水)～7月30日(金) 午前9時～午後3時まで。
- 受付場所：株式会社琉球銀行営業統括部(本店3階)
- 審査選考：①創造性に富んだデザイン構成であること。②紅型の伝統技法を踏まえた作品であること、等を基準に審査選考にあたります。
- 審査方法：審査員で構成される「審査会」にて「審査基準」に基づき公正かつ厳正な審査を行います。
- 専門審査員：審査は、紅型に造詣の深い著名な先生が選考にあたります。
- 応募作品展：伝統工芸である紅型の可能性に対する認識を深めて頂く為に、作品を県民に広く紹介する事を目的に開催いたします。期間/平成16年8月17日(火)～8月22日(日) 会場/パレットくもじ7階 リウボウホール
- 作品の著作権：入賞作品の著作権は、すべて株式会社琉球銀行に帰属し、弊行の販促物制作並びに商品化権提供など、二次的著作物への商品化の権利も琉球銀行に帰属します。詳しくは下記担当までお問い合わせください。
- 問い合わせ先：株式会社琉球銀行営業統括部 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1丁目11番1号 TEL.098-860-3737 担当/藤村

第12回 りゅうぎん紅型デザイン公募展 大賞作品「ゴーヤーの実る頃」